

平成 29 年度東京都・調布市総合防災訓練に展示参加しました

平成 29 年度東京都・調布市合同総合防災訓練が、9 月 3 日(日)午前中に、調布市多摩川児童公園をメイン会場として開催されました。今回の訓練は、「『自助・共助』と『連携』」を統一テーマとして、当日は「住民による避難訓練・安否確認訓練」や「住民による自助・共助訓練」など住民主体の取り組みを主眼においた訓練として取り組まれました。

緊急地震速報利用者協議会は、(一財)気象業務支援センターとの共同事業として展示参加しました。

前日の朝まで雨のため、都の事前準備に遅れがあるとの情報で、会場に出向くまでテントブースの準備状況が心配でしたが、当日朝は快晴、一番乗りの当協議会参加者によると、テント内の防雨対策、発々など電源関係、テント内備品の設置など、これまでにない東京都のしっかりとした対応、展示は万全の準備での開催でした。

今回の当協議会の展示場所は、スタンプラリーのポイントながら、メインのルートから少し外れた、観客のみなさんが訪れにくいところで、配布した手引きも 200 部ほどと、例年の半分くらいのお客様でした。そのような中でも旺盛な探求心での疑問、難問に対し、(株)ANET 様から参加いただいた今年入社の新入社員には丁寧に、しっかりと対応してもらいました。このような若い会員の皆様が、これからも協議会を支え続けてくれるものと強く感じました。

会場周辺を受信エリアとする調布 FM からの取材もありました。オンエアもされたようで、協議会の活動や緊急地震速報への理解に、少しでもつながったのではないかと期待しています。

東京は真夏日とはなりませんでした、非常に良い天気にも恵まれ、会場周辺では暑さ指数が「厳重警戒」ほどとなる中、ご協力いただいたアイティ・ニュース(株)、(株)ANET、JFE コムサービスの皆様に深く御礼申し上げます。



©緊急地震速報利用者協議会事務局